

ストレングスエルゴニュース 第5号

(2006/2/1)

トピックス

(1)話題のドラマ、フジテレビ系放映の「1リットルの涙」(2005年10月スタート)でストレングスエルゴが写りました。涙無くしては語れない、脊髄小脳変性症でこの世を去った木藤亜也の著作をドラマ化した「1リットルの涙」第10話で、沢尻エリカ扮する主人公がリハビリシーンで頑張っている姿の背景に、ストレングスエルゴ240が3カット写りましたのでご紹介します。



(2)関東地区の下記病院へストレングスエルゴご納入のご紹介

製品紹介からデモ機での効果確認、導入計画、予算化まで長期にわたり関係部門のご尽力により、下記拠点四病院への納入が実現。今後は、波及効果を期待し、効果的にご活用頂くために、しっかりフォローしていきたいと考えます。今後とも変わらぬご支援を宜しく御願い致します。

① ご納入先: 東京大学附属病院 殿

当病院では、リハ科で2002年6月よりデモを開始。研究論文も多数発表され、特に下肢切断患者などで本エルゴの効用を御確認いただきました。

病院詳細情報はホームページ: <http://www.h.u-tokyo.ac.jp/> を参照願います。

② ご納入先: 順天堂大学医学部附属順天堂医院 殿

JR中央線御茶ノ水駅に近い本医院では、2003年11月にリハ科にデモ機をご紹介しました。その後整形外科、循環器系、呼吸器系関連のドクターにご関心を持って頂き、3科の費用をまとめて購入費用を確保頂いた。又長期間に渡り多数の患者でストレングスエルゴの効用を御確認いただきました。

ご納入スペックとしては、ペダル切り離しシステムをベースにオプションとしてスタンドモニター、ショートリンク、外部心拍入力、外部負荷制御入力機能などほぼフルオプションに近いものです。

病院詳細情報はホームページ: <http://www.juntendo.ac.jp/hospital/> を参照願います。

③ ご納入先: 防衛医科大学付属病院 殿

今回の導入経緯は、リハ科へのPRデモを実施し、その機能性能が整形、循環器系の患者にも効果的なリハが期待できるということで実現したものです。デモから納入まで約半年と比較的短期間にご成約となりました。

ご納入スペックとしては、ペダル切り離しシステムをベースにオプションとしてスタンドモニター、心拍表示、上肢ツールなどを付属したもので、さまざまな疾患に対応可能なシステムとして今後のご活用が期待されます。

病院詳細情報はホームページ: http://www.ndmc.ac.jp/hospital/top_h.html を参照願います。

④ ご納入先: 川崎市立多摩病院 殿

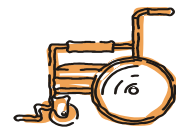
JR南武線登戸駅近くに建設された、敷地面積約14,260平方メートル、鉄筋コンクリート造地下2階、地上6階建の新設病院で2月に開院予定。病床は、集中治療室(ICU)や心臓集中治療室(CCU)の10床を含む合計376床。内科や外科、小児科など17診療科を設けるほか、屋上にヘリポートを設置し、24時間体制で全科対応型の救急医療施設として機能できるようにするなど、かなり専門的な総合医療施設。管理・運営部門は聖マリアンナ医科大学です。

ワンポイント紹介

(1)独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページのご紹介

H16年4月にスタートし、医薬品のデータベースはほぼ整備されているが、医療機器の添付文書、不具合情報などのデータベース化もこれから更に整備が予定されています。今までの医薬品主体の医療情報から医療機器も含めた幅広い安全情報を得ることができると期待されています。

ホームページ: <http://www.pmda.go.jp/>



あとがき

皆様からの、ストレングスエルゴに関する話題、又は掲載希望の情報をお待ちしています。

発行元: 三菱電機エンジニアリング株式会社
産業システム事業部 制御技術部 ウェルネス課
〒486-0906 愛知県春日井市下町屋町字下屋敷139
TEL (0568)-36-2064 FAX (0568)-36-2045